		研究分野	研究課題名	実績責任者	研究目的	期間
1	現在進行中	看護	精巣内精子採取術にて精子回収出来なかったカップルカウンセリングの症例報告	石川 智基	精巣内精子採取術にて精子回収出来なかった夫婦へのカップルカウンセリングを行った症例報告	2013年9月1日～2024年12月31日
2	現在進行中	胚培養	顕微授精時の意図しない細胞質の破膜とその後の治療成績の解析	松林 秀彦	顕微授精時に起き得る意図しない細胞質の破膜がその後の培養成績に与える影響を解析する	2020年1月1日～2024年12月31日
3	現在進行中	胚培養	顕微授精時の意図しない細胞質の破膜が起こる箇所予測解析	松林 秀彦	顕微授精時に起き得る意図しない細胞質の破膜が細胞質膜のどの箇所できりやすいか、画像特徴量を利用した手法で解析し、予測可能なソフトウェアの開発を行う	2019年1月1日～2024年12月31日
4	現在進行中	胚培養	胚盤胞に発生した1PN胚の染色体の解析	松林 秀彦	胚盤胞に発生した1PN胚の染色体解析を行い、臨床使用について検討する	2017年8月1日～2024年12月31日
5	現在進行中	胚培養	ヒト体外受精および顕微授精によって発生した多前核胚の動的形態と染色体倍数性の関連解析	石川 智基	一般的に異常受精胚として廃棄されているヒト多前核胚のうち、移植可能な2倍体胚があるかどうか、NGS法を用いて解析し、利用可能胚の増加を目的とする	2018年7月1日～2024年12月31日
6	現在進行中	胚培養	2法の人為的卵子活性化AOAの比較検討 Caイオンフォア vs 塩化ストロンチウム	竹内 巧	Caイオンフォア(A23187)および塩化ストロンチウムの2法の人為的卵子活性化AOAを使用した周期の培養成績について比較解析し、各AOAの有用性を症例別に検討する	2017年2月1日～2024年12月31日
7	現在進行中	胚培養	精子所見不良症例における射出ICSI後のタイムラプス動態観察での異常分割胚の解析	松林 秀彦	精子所見不良症例における射出ICSI後の初期分割胚における異常分割、特にDirect Cleavageの発生率やその後の胚盤胞発生について影響を与えるか、良好精子群と比較解析する	2018年9月1日～2024年12月31日
8	現在進行中	胚培養	TESE-ICSI後のタイムラプス動態観察での異常分割胚の解析	松林 秀彦	TESE-ICSI後の初期分割胚における異常分割、特にDirect Cleavageの発生率やその後の胚盤胞発生について影響を与えるか、射出精子ICSI群と比較解析する	2018年9月1日～2024年12月31日
9	現在進行中	女性不妊	妊娠成否に関する子宮内膜受容能関連遺伝子の同定とその機序に関する検討	大原 康弘	子宮内膜受容能検査結果をもとに胚移植を行い、妊娠例で有意に変化している子宮内膜受容能関連遺伝子を特定する。また、その候補遺伝子の子宮内膜における着床に関する機能を検討する	2019年6月1日～2024年12月31日
10	現在進行中	女性不妊	GM-CSF含有の培養液を胚移植に使用した際の臨床成績についての検討	松林 秀彦	GM-CSF含有の培養液を胚移植に使用し、不含有の培養液と臨床妊娠率および妊娠継続率について検討する	2020年1月1日～2024年12月31日
11	現在進行中	女性不妊	抗セントロメア抗体陽性患者の胚発生と治療成績についての検討	松林 秀彦	抗セントロメア抗体陽性患者の胚の動態観察と各治療法による治療成績についての比較検討	2013年9月1日～2024年12月31日
12	終了	女性不妊	反復着床不全患者の分泌期中期における子宮・腔細菌叢の網羅的解析	北宅 弘太郎	反復着床不全患者の分泌期中期における子宮および腔細菌叢を解析し、着床のタイミングを推測することが可能かどうか解析する	2013年9月1日～2021年12月31日
13	終了	男性不妊・精子	無精子症患者の射出精液中の微量成分解析によるTESE精子回収予測	石川 智基	無精子症患者の射出精液中の微量成分解析を行い、micro TESEにおける精子回収の予測が可能か検討する	2019年6月1日～2021年12月31日
14	現在進行中	男性不妊・精子	ICSI時の射出精子のDNA断片化とHB-ICSI (PICS)の関連解析	石川 智基	ICSIに用いる射出精子のDNA断片化率(DFI)と、HB-ICSI (PICS)の治療成績に与える影響について解析し、精子の状態別の本法の有用性を検討する。	2020年1月1日～2024年12月31日
15	終了	男性不妊・精子	冬季における自宅採精後の射出精子の運搬方法に関する検討	石川 智基	冬季における自宅採精後の射出精子は低温下での運搬によって運動性が低下する。低下した運動性が治療成績に与える影響を検討し、冬季に適した簡便な運搬方法を開発する。	2013年9月1日～2022年12月31日
16	現在進行中	男性不妊・精子	ARTにおける新規精子調整用デバイスを用いた精子調整方法の有用性解析	松林 秀彦	ARTの精子調整に新規精子調整用デバイスを用いて、従来の精子調整方法と比較解析する	2013年9月1日～2024年12月31日
17	終了	男性不妊・精子	抗酸化剤含有の精子調整液を用いた精子調整によるIVFおよびICSI後の培養成績	松林 秀彦	抗酸化剤含有の精子調整液および抗酸化剤不含の精子調整液で精子調整を行った上での、IVFおよびICSI後の培養成績を比較する	2013年9月1日～2022年12月31日
18	終了	男性不妊・精子	高アルカリ性の精子調整液を用いた精子調整によるIVFおよびICSI後の培養成績	北宅 弘太郎	高アルカリ性の精子調整液を用いて精子調整を行った上でのIVFおよびICSI後の培養成績を、通常の培養液と同等pHの精子調整液とで比較する	2013年9月1日～2021年12月31日
19	現在進行中	男性不妊・精子	Cryptozoospermia症例のTESE-ICSI後の治療成績	石川 智基	Cryptozoospermia症例と既往歴なしのNOA患者の群間で、精子回収率やTESE-ICSI後の治療成績を比較する	2013年9月1日～2024年12月31日
20	現在進行中	男性不妊・精子	CBAVD症例のTESE-ICSI後の治療成績	石川 智基	CBAVD症例と既往歴なしのNOA患者の群間で、精子回収率やTESE-ICSI後の治療成績を比較する	2013年9月1日～2024年12月31日
21	現在進行中	男性不妊・精子	AZFc微小欠失症例のTESE-ICSI後の治療成績	石川 智基	AZFc微小欠失症例と既往歴なしのNOA患者の群間で、精子回収率やTESE-ICSI後の治療成績を比較する	2013年9月1日～2024年12月31日
22	現在進行中	男性不妊・精子	クラインフェルター症候群症例のTESE-ICSI後の治療成績	石川 智基	クラインフェルター症候群症例と既往歴なしのNOA患者の群間で、精子回収率やTESE-ICSI後の治療成績を比較する	2013年9月1日～2024年12月31日
23	終了	男性不妊・精子	TESEおよびTESE-ICSI実施後に出生した症例の治療に要した回数等の縦断的解析	石川 智基	TESEおよびTESE-ICSI実施後に出生した症例の治療に要した回数や治療期間、精子の探索時間等を縦断的に解析する	2013年9月1日～2022年12月31日
24	現在進行中	男性不妊・精子	TESEおよびTESE-ICSI実施後の患者適応別の治療成績	石川 智基	無精子症患者のTESEおよびTESE-ICSI実施後の治療成績を患者適応別に解析する	2013年9月1日～2023年12月31日
25	現在進行中	女性不妊	女性不妊症患者に対する減量プログラムの妊孕性改善効果の検討	大原 康弘	BMI23以上の女性不妊症患者に対する減量プログラムによる卵巣機能および生殖補助医療における臨床成績に与える影響を調査する	2022年11月1日～2024年12月31日
26	現在進行中	女性不妊	原因不明不育症患者に対する当院のIVIG療法の治療成績の後方的検討	白井 健人	原因不明不育症の治療法として、妊娠中のIVIG療法の有効性を評価する目的で後方的検討を実施する	2022年10月1日～2023年12月31日
27	現在進行中	女性不妊	当院の不育症患者の染色体分析とその後の妊娠転帰：後方的検討	白井 健人	不育症患者のうち染色体異常のある患者のそれぞれの染色体異常の妊娠予後を検討し、今後の遺伝診療の際の情報提供に生かす目的	実施研究機関の長の許可後～2025年12月31日
28	現在進行中	女性不妊	移植時子宮内膜経腔超音波画像のAI deep learningによる至適移植位置の同定	大原 康弘	生殖補助医療における胚移植時の子宮内膜経腔超音波画像の気泡の位置とその妊娠予後についてAI deep learningにより解析し、妊娠予後向上のための至適な移植位置を推定するAIシステムの構築を目指す。	2023年7月6日～2025年3月31日
29	現在進行中	胚培養	滑面小胞体凝集塊(sERC)卵子における顕微授精時の卵子形態および顕微授精の穿刺位置がその後の胚発生に与える影響の解析	竹内 巧	sERC卵の2PN率は有意に低率であり、1PNまたは3PN率が高率である。ICSI施行時の穿刺動画像を撮影し、sERC卵の予後予測や成績の改善を目的として動画を解析する。	2023年6月6日～2024年12月31日
30	現在進行中	胚培養	代替血清を含む凍結融解液を使用した凍結融解胚移植の臨床成績の検討	竹内 巧	代替血清を含む凍結融解液で融解した胚の生存率、変性率、回復速度、臨床成績、妊娠後転帰を従来使用している凍結融解液と比較解析する。	2023年9月1日～2025年3月31日
31	現在進行中	胚培養	人為的透明帯除去培養を実施した際の培養成績と臨床成績の検討	松林 秀彦	難治性不妊症の原因である透明帯と細胞質の癒着のある症例に対して人為的透明帯除去を行うことで培養成績が向上することがわかっており、実施後の胚発生、臨床成績への影響を評価する。	2021年7月26日～2025年12月31日
32	倫理審査中	男性不妊・精子	IUIにおける遠心処理を用いない新規の精子調整用デバイスを用いた精子調整方法の有用性解析	松林 秀彦	IUIの精子調整に新規精子調整用デバイスを用いて、従来の精子調整方法と比較解析する	実施研究機関の長の許可後～2024年12月31日
33	倫理審査中	看護	生殖補助医療初採卵開始前の患者に対する適切な情報提供についての検討	大原 康弘	ARTへステップアップする患者用に作成した情報提供のパンフレットが適切であるか検討する。	2023年5月1日～2024年12月31日